

平成20年11月4日

各 位

上場会社名 GMOペイメントゲートウェイ株式会社  
 代表者 代表取締役社長 相浦 一成  
 (コード番号 3769)  
 問合せ先責任者 専務取締役経営企画室長 村松 竜  
 (TEL 03-3464-0182)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成19年11月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成20年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成19年10月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,305	777	750	428	5,021.04
今回発表予想(B)	2,207	776	756	440	5,155.05
増減額(B-A)	△98	△1	6	12	――
増減率(%)	△4.3	△0.1	0.8	2.8	――
(ご参考)前期実績 (平成19年9月期)	1,945	641	645	377	4,421.09

平成20年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成19年10月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,135	694	682	391	4,583.49
今回発表予想(B)	2,010	669	658	383	4,497.07
増減額(B-A)	△125	△25	△24	△8	――
増減率(%)	△5.9	△3.6	△3.5	△2.0	――
(ご参考)前期実績 (平成19年9月期)	1,848	579	601	344	4,041.85

## 修正の理由

当連結会計年度においては、加盟店数の増加、継続課金分野の堅調な推移、並びに当社連結子会社であるイブシロン株式会社の代表加盟サービスの堅調な推移により、売上高は前期実績を約13%上回る伸長を見込んでおります。  
 一方、新規事業の法人向け経費精算ASP「GMLettO(ジムレット)」の販売が進捗はしたものの予想より遅滞したこと等により、業績予想に対しては約98百万円(約4%)下回る見込みとなりました。  
 営業費用に関しましては、売上高原価率が開発原価を伴う案件の増加のため前期実績より微増が見込まれます。販売費及び一般管理費は、成長基盤の更なる盤石化を目的として、業務プロセスの堅確化をはじめとした内部統制体制の強化のための人員増強による人件費の増加と戦略的な経費を計上したものの、不況に強い経営体質作りを目指し全社的な費用削減活動に取り組んだことにより、売上高販売管理費率は前期実績より約3%減少する見込みです。  
 以上の結果、売上高営業利益率が前期実績より約2%上昇するため、経常利益につきましては、東証一部への市場変更費用を吸収し業績予想を若干ながら上回り、前期実績より約17%伸長する見込みです。

※上記の連結及び個別の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上